**日本小児内分泌学会　学会活動報告書**

（更新申請者のみ提出）

評議員の義務とされる下記の事項の中で、申請者が2023年総会時からの2年間の任期中（学術集会としては、第56回学術集会、第57回学術集会）に行った項目にすべて〇を、また詳細については詳細欄に記載すること（多数の場合は代表的なものの記載で可）。

※記載にあたっては、次頁の記載例を参照のこと。

申請評議員 氏名　（　　　　　　　　　　　　　　　）

１．　学術集会企画、各種座長など学術集会活動においての貢献　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

２．　学会の関与する教育セミナー、教育企画事業等への貢献　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

３．　学会、あるいは専門医として意見を収集するときの協力　（　　　）

　　　（学会としての意思決定、意見表明、ガイドライン作成を含む）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

４．　Clinical Pediatric Endocrinology (以下、CPE)への投稿（共著含む）、査読　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

５．　評議員会、各種委員会への参加　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

６．　国際的なアクティブメンバーとしての貢献（国際学会参加、発表、国際協力を含む）　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

７．　地域での啓発活動への貢献、その他の学会活動への貢献　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

記載例

（例）任期中に学術集会座長、学会からの調査への対応、CPE査読対応がある場合

申請評議員 氏名　（　内分泌　花子　）

１．　学術集会企画、各種座長など学術集会活動においての貢献　（〇）

【詳細：　第※※大会において、ポスターセッションの座長を務めた　 】

２．　学会の関与する教育セミナー、教育企画事業等への貢献　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 】

３．　学会、あるいは専門医として意見を収集するときの協力　（〇）

　　　（学会としての意思決定、意見表明、ガイドライン作成を含む）

【詳細：　任期中学会メーリングリストを介して行われた調査に全て対応した　 】

４．　Clinical Pediatric Endocrinology (以下、CPE)への投稿（共著含む）、査読　（〇）

【詳細：　任期中に2回の査読依頼に対応した　 】

５．　評議員会、各種委員会への参加　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 】

６．　国際的なアクティブメンバーとしての貢献（国際学会参加、発表、国際協力を含む）　（〇）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 】

７．　地域での啓発活動への貢献、その他の学会活動への貢献　（　　　）

【詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 】